

校長メッセージ

新型コロナウイルス感染症は、未だ終息の兆候が見られない中、感染症を発症しないように、各家庭、職場、そして、学校も、我慢をしながら「新しい生活様式」を習慣化することを通して、感染症の予防を行っています。

昨日、万一、学校で、先生や生徒の中に新型コロナウイルス感染症にかかった場合は、「3日間、学校閉鎖をすること」「学校名を公表すること」という三次市の方針を、保護者の皆様に通知をしました。

まずは、感染者が本校から絶対にでないように、そして学校閉鎖や部活動、行事などが中止とならないように、引き続き、気を引き締めて、全員で、「新しい生活様式」を守っていきましょう。

そこで、生徒のみなさんに私から大切なお願いがあります。それは、この感染症は十分に気を付けていても誰でも感染する可能性があるということです。

万一、八次中学校から感染者が出た場合、「〇〇が感染したんだって」とか「あの人が感染したからこうなった。」などと、うわさを流したり、その人を誹謗中傷したり、差別したり絶対にしないでほしいということです。

自分が、感染して、このように周囲の人から誹謗中傷されたら、どんな気持ちになるかしっかり考えてください。差別することは、コロナに負けた醜い人の姿です。

病気は薬や静養で治ります。しかし、一度、傷ついた心の傷は、一生残ります。

人の気持ちが分かりあえる、心優しい八次中の生徒のみなさんであることを私は信じています。

八次中学校のみんなで、コロナに負けず、頑張りましょう。

令和2年9月2日

八次中学校長 小丸 幸則